

## 27年10月分

## 問屋、仲買・小売商の先行き動向調査

## 1. 調査実施期間

平成27年 10月1日～ 27年10月10日

## 2. 調査実施方法

東京、大阪、名古屋の問屋、仲買・小売商に対し、アンケート調査票を送受することにより実施した。  
10月分の回答企業数は44社である。

## 3. 判断指数の算出方法

各調査項目について以下の方法でウェイト・ディフュージョン・インデックスを算出した。

Weight.D.I.(ウェイト・ディフュージョン・インデックス)={「増加」の評価を行った回答の割合}×2+{「やや増加」の評価を行った回答の割合}-{「減少」の評価を行った回答の割合}×2-{「やや減少」の評価を行った回答の割合}÷2  
したがって、この割合がゼロの場合はその増加と減少が等しいことを示し、プラスになるほど増加が多く、逆にマイナスになるほど減少が多いことを示す。

## 4. 調査結果の概要

## (1) 荷動き動向 Weight. D. I.

品目		27/10月	11月	12月
仕入動向	国産材	△ 6.8	△ 2.7	△ 4.3
	外材	△ 3.8	△ 7.7	△ 1.4
販売動向	国産材	0.0	5.6	△ 1.5
	外材	2.5	7.7	△ 2.6
在庫動向	国産材	△ 6.9	△ 6.9	△ 8.8
	外材	△ 10.0	△ 12.5	△ 6.6

・製材品の仕入は、国産材、外材共に3ヵ月連続してやや減少。

・製材品の販売は、国産材、外材共に10月、11月の増加が12月はやや減少。

・製材品在庫動向は、国産材、外材共に3ヵ月連続して減少。

## (2) 価格動向 Weight. D. I.

品目	27/10月	11月	12月
スギ正角(グリーン)	△ 1.9	△ 1.9	0.0
スギ正角(KD)	0.0	△ 1.8	△ 1.9
ヒノキ正角	3.3	1.7	1.8
ヒノキ土台角	1.7	1.7	1.8
米ツガ正角(現地挽)	7.4	0.0	0.0
米ツガ防腐土台角	0.0	△ 3.7	△ 1.9
米ツガ割物(現地挽)	3.7	1.9	1.9
米マツ平角	△ 1.9	0.0	0.0
北洋アカマツタルキ(現地挽)	11.3	8.1	5.4
ホワイトウッド集成管柱	21.4	12.5	3.8
レッドウッド集成平角	0.0	3.8	2.0
型枠合板(輸入)	18.5	9.3	8.0
針葉樹構造用合板	30.0	22.0	15.2
針葉樹構造用合板(厚物)	28.0	22.9	16.7

・スギ正角(グリーン、KD共)及びヒノキ正角、土台角の価格は、総じて保合。

・米ツガ割物は強保合、米マツ製品価格は総じて保合。

・北洋アカマツタルキ(現地挽き)はやや強含み。

・WW集成管柱は強含み、RW集成平角は保合。

・型枠合板(輸入)はやや強含み、針葉樹構造用合板は強含み。

(3) モニターからのコメント

<荷動き動向>

仕  
入  
れ  
動  
向

**東京**

**(米材問屋)**

・米材一般材丸太 US 物輸出価格が9月積みも値上げ。ファイヤークロージャーの影響で伐採量が大幅に減少。カナダ物 SP 丸太は出材が増えたものの良材は見当たらない。

**(外材問屋)**

・全体的に入荷が少なく、欲しい物が買えない状況、特にロシア材や米ツガの入荷少ない状況が続く。WW も多くない。

・保合。

**(集成材問屋)**

・売れば仕入を増やす。売れなければ仕入は減らす。

**(中国・南洋材問屋)**

・ラワン材の入荷は増加、現地価格の変動はない。

・産地の原木量は依然として少なく、日本向けは他国向けの後。

・抑え気味。

**(国産材問屋)**

・仕入やや慎重になる。

**(仲買・小売)**

・良材不足、そして製材所が減ってきて、在庫の切り替えが難しい。

・シルバーウィークの影響で動き悪し、中間期でも当月抑えた。

・外材造作材（無節材）スプルス・ツガ・タモ・ピーラー等の注文材単価は相変わらず高い。可能であれば積層材に代替を進める。

・町場の工務店は忙しいようだが、木工事だけは少ないようだ。

・販売が伸びず、仕入も抑えている。

・全く仕事が少なく、仕入が出来ない。

**東海**

**(外材問屋)**

・WW は相変わらずショートしている。米マツは結構在庫あり。

・プレカット工場の受注は、やや改善するも当初の予定より後にずれ込むケースが多い。そのため、材料の手配もやや少なめの手当てになっている。

**(仲買・小売)**

・外材値上前の仕入。

・10月、11月は販売増見込めるので、やや強気で仕入れたい。プレカット工場への納材も増えているため。

販  
売  
動  
向

**東京**

**(米材問屋)**

・米マツ一般材丸太京浜マーケットでは、欧州産材の価格低迷から、米マツ平角製材の販売価格が上げられず、丸太消費も進まない。

**(外材問屋)**

・8月、9月と連休に加え雨も多く、実働日数が少なく荷動きが悪い状態が続いている。10月も大きな伸びは期待出来ない状態。

・天候が回復すると売れる日が多くなった。

・全般に低調。

**(集成材問屋)**

・9月の売上げはそこそこあり、10月は営業日数もあるので期待したい。

**(中国・南洋材問屋)**

・バンドルの荷動きは低調だが、バラ出し、注文材は引き合い活発。

・市場等のセールで若干増加傾向も価格は厳しいまま。

**(国産材問屋)**

・店舗関係多少動くが、一般住宅は悪い。

・忙しい感じが出て来た。

・東京モーターショーで小割の役物が動く。

・スギ板の動きが良い。小割は動き良く不足気味。

**(仲買・小売)**

・新築が決まっており、年内はそれなりに良い状態で行けそう。

・シルバーウィークの影響もそれなりに受けた。

・定期的に出荷しているアカマツ等 3,000mm 45×36 は、価格変動もなく安定的に入荷しているので助かる。

・防水工事、設備工事は忙しいようだ。なかなか木材屋も忙しくならない。

・今一歩売上げが伸びていない。

<p>販売 動向</p>	<p><b>大阪</b> <b>(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10月は全くひま。11月、12月になれば新築物件あり。</li> <li>・今月は先が読めない。市内は停滞か、あまり活発ならず。</li> </ul> <p><b>東海</b> <b>(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2次アベノミックス効果が出ている。非常に忙しい。</li> </ul> <p><b>(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・10～12月期も、6～8月期並の見通し。</li> <li>・残りの四半期（10～12月）は仕事量も多く見込める。また、大手取引先（プレカット工場、ハウスメーカー、パワービルダー）の販売量が期待できる。</li> </ul>
<p>在庫 動向</p>	<p><b>東京</b> <b>(米材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丸太の不良在庫は見当たらないものの、販売済み丸太の引き取りが進まない。</li> </ul> <p><b>(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・輸入材の入荷少ないが、販売も良くないので変化ない。売れない物の在庫が増える傾向にある。</li> </ul> <p><b>(集成材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・在庫は大幅に増やしたり減らしたりする予定はない。維持。</li> </ul> <p><b>(中国・南洋材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入荷が増えており、在庫は多少の荷余りが出ている。</li> <li>・入荷少なく、在庫も若干減少の方が多い。</li> <li>・適正在庫。</li> </ul> <p><b>(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年末の決算に向けて、少しずつ在庫整理。</li> <li>・単品で不足感が出たので、やむを得ず10月は発注増。</li> <li>・仕入に比例して在庫も少なめにしている。</li> <li>・当面増やすことは出来ない。</li> </ul> <p><b>(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外材値上がりにより、在庫量やや増加。</li> <li>・相場下落は少ないと思うので、やや在庫を多く持ちたい。大きな値上がりはないと思うので、過剰な在庫は持てない。</li> </ul>

〈価格動向〉	
スギ正角	<p><b>東京(国産材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 同じ保合でも、弱含みから強含みに転じて来そうな空気が見える。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変わらず</li> <li>・ 保合。</li> </ul> <p><b>東海(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 輸入材集成材が入荷してくるので、スギ相場を上げる力はないが、全体的にはやや上がり気味か？</li> </ul>
ヒノキ正角 土台角	<p><b>東京(国産材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 値段は変わらず。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変わらず。</li> <li>・ 保合。</li> </ul> <p><b>東海(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 価格変わらず。</li> </ul> <p><b>東海(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原木値上げにつき、やや値上げ。</li> <li>・ 正角は 10、11 月には販売増が見込まれるので 5%位は値上げになると思う。土台角は原木不足気味、製品も底値から 10%位は既に上昇、後 5%位は上昇するのでは、それ以上は難しい。原木もこれから入荷増えると思う。ヒノキ製品では、土台が一番不足気味と思う。特に 4m、10.5 角が特に少ない。</li> </ul>
米ツガ	<p><b>東京(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正角は入荷量少なく現地も強気ながら荷動き悪く、相場は保合。防腐土台角は一部大手ビルダーに荷動きあるものの一般に仕事少なく、実働日数も少なかったため相場は保合。割物は入荷が極端に少ないが荷動きも良くないため相場は強保合程度、このような状態が続けばツガ離れとなる状況。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 3000mm 材相変わらず少ない。</li> <li>・ 保合。</li> <li>・ 米ツガ割物、特に 45×36 の良材が不足気味。</li> </ul> <p><b>東海(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 割物は入荷なし。</li> <li>・ 価格変わらず。</li> </ul>
米マツ平角	<p><b>東京(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現地高はあるが、荷動き悪く、値上げ出来ない状況。</li> <li>・ 無風です。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変わりなし。</li> <li>・ 保合。</li> </ul> <p><b>東海(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 大手次第。</li> <li>・ 値上げの動きなし。</li> </ul>
北洋アカマ ツタルキ	<p><b>東京(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入荷少なく、良材不足は深刻となってきているが大幅な価格上昇にはなっていない。下級材は在庫も多く、荷動きも良くないため弱含みとなっている。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 良材更に少ないようで、案内も減った。</li> <li>・ 3000mm 材相変わらず少ない。</li> <li>・ 保合。</li> </ul> <p><b>東海(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 入荷薄。</li> <li>・ 横ばい。</li> </ul>

WW・RW 集成材	<p><b>東京(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WW は、ラミナー価格の上昇や入荷量も少ないためメーカーは値上げを打ち出しているが、荷動き悪く小幅な上昇にとどまっている。RW はコストアップとなってきたが荷動き悪く、値上げ出来ない状況、国内メーカーは減産しているが輸入材の入荷もあり、苦戦。</li> <li>・ RW は無風。</li> </ul> <p><b>東京(集成材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ しばらくは横ばいで推移しそう。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 変わりなし。</li> <li>・ 保合。</li> <li>・ WW が上がり気味。</li> </ul> <p><b>東海(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 米マツ平角同様、需要増待ちか？</li> </ul> <p><b>東海(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ WW 割材の高いのに伴い、集成材も高い。</li> </ul>
合板	<p><b>東京(合板問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型枠用合板は輸入合板全体で低水準の入荷が続いており、通常ならば欠品や相場の反転が起きてもおかしくない状態だが、マーケットの反応は鈍く、様子見状態が続くと思われる。針葉樹合板はメーカーの減産継続もあり、全体的な需給は合っている。今後は若干の値上げは予想される。</li> </ul> <p><b>東京(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 型枠用合板は、しばらくは現在の価格が続くのでないか。針葉樹合板はしばらく上昇が続く見込み。</li> <li>・ 型枠用合板は品薄感強し。針葉樹合板は調整の影響が出て来ている。</li> <li>・ 木材も含め、一部を除いて、産地、メーカーは減産、入荷少のため、強唱えだが、需要が今一振るわず、相場が保合になっている。今後は、需要次第で急激な値上がりが出るかも。</li> <li>・ やや上昇でも、横ばいに近い。</li> <li>・ ラーチ合板が、週毎に上がっている。</li> </ul> <p><b>大阪(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 針葉樹 12mm はかなり品薄。</li> <li>・ 針葉樹構造用合板は在庫調整のため値上がりしている。</li> </ul> <p><b>東海(外材問屋)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 針葉樹合板は、ほぼ横ばい。</li> </ul> <p><b>東海(仲買・小売)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 針葉樹合板の入荷少なく納期 1 ヶ月。</li> </ul>